

令和3年度 森林環境譲与税 用途について

単位：円

事業区分	事業名	事業総額（円）			主な取組内容	実績
		(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税（円）	(B)うち他の財源（円）		
	歳入	125,554,000	125,554,000		令和3年度 森林環境譲与税	
意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	森林環境譲与税活用推進事業	13,420,294	13,420,294	0	①大分県が整備した航空レーザ計測データ等の情報を用いて、広大な森林のGIS机上解析を実施。意向調査優先度の高い森林整備箇所の抽出等を行う。 ②現況調査（林内の現状、間伐等が必要な要整備箇所の調査）を行う。 ③森林所有者への意向調査を行う。 ④調査のための軽貨物自動車の購入	①GIS解析調査：市内全域（民有林64,551ha） ②現況調査2ha ③意向調査105.85ha ④軽貨物1台
意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	森林環境譲与税活用推進事業	1,164,900	1,164,900	0	森林GIS等システム関連の整備保守・利用料 ・現地調査用GPSタブレット、未整備森林確認システム	—
私有林整備	森林整備推進事業	33,576,330	33,576,330	0	再造林（植栽）や間伐等の保育の促進を図るため、国・県補助事業（公共造林事業）に係る森林整備（間伐・除伐・下刈活動）について市の上乗せ補助を実施。 （市補助率：下刈1年目5%、下刈2～5年目13%、保育間伐24%、除伐24%、搬出間伐13%）	間伐22.13ha 除伐22.2ha 下刈（1年目）389.88ha 下刈（2～5年目）1876.70ha
私有林整備	森林基盤整備事業	41,662,930	41,662,930	0	森林整備の基盤である路網整備を促進するため、森林作業道の開設・補修整備への補助及び原材料（生コン）支給を実施。 （補助率：1/2（上限：開設50万、補修整備14.9万）、生コン支給：上限30㎡）	作業道開設720m 補修整備7,320m 生コン支給舗装6124.7m
私有林整備	森林環境譲与税活用推進事業	3,756,000	3,756,000	0	健全で優良な森林の造成を図るため、以下の森林整備に補助を実施。 ・小規模森林（森林経営計画対象外森林）の除間伐への補助（10万/haまたは補助率2/3の低い金額、上限30万） ・危険林の整備への補助（補助率2/3、上限30万） ・生活保全林整備（野生動物被害軽減及び生活環境の改善を目的とした森林整備）への補助（50万/haまたは実行経費の低い金額、上限100万）	14箇所（0.24ha）
林道・林専道の整備等	林道基盤整備事業	14,300,099	14,300,099	0	森林整備の基盤である路網整備を促進するため、林道の舗装を実施。	スラグ舗装806.5m コンクリート路面工238.8m
担い手確保	森林環境譲与税活用推進事業	2,655,000	1,575,000	1,080,000	林業担い手確保の支援のため、 ①再造林担い手確保として、認定林業事業者の新採職員OJT研修費への補助（補助率1/2（内、1/2県費）、上限54万）、 ②林業に就業してもらうためのPR活動（林業就業促進プロモーション映像を制作）	①1事業者（4名） ②制作映像は佐伯市公式動画チャンネル参照 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=keUDkVKzUoo">https://www.youtube.com/watch?v=keUDkVKzUoo</a> （映像を移住定住相談会等に活用）
林業就業者の育成	森林環境譲与税活用推進事業	105,000	53,000	52,000	林業事業者等の就業・労働環境改善のため、資機材購入に係る補助を実施。 （補助率：1/2（内、県費1/2））	2事業者（7名）
雇用	森林環境譲与税活用推進事業	3,650,774	3,650,774	0	森林の現地調査や意向調査の実施等譲与税業務に係る会計年度任用職員の人件費	2名
木造公共建築物の整備等	青山地区公民館建設事業	98,501,700	35,754,000	62,747,700	青山地区公民館建設に伴う木造・木質工事費	1施設
その他（木材・普及啓発関係）	森林環境譲与税活用推進事業	450,000	450,000	0	大分県と県内市町村で組織する「おおい材利用促進協議会」へ負担金を搬出し、都市部の販売拠点において県内生産材の利用拡大を図る。	—
歳出計		213,243,027	149,363,327	63,879,700		
令和3年度収支額（歳入-歳出）			▲ 23,809,327		不足分は積立基金から取り崩し	